

小林 潤志郎



Junshiro Kobayashi

【Comment】初めてオリンピック代表に選ばれ、とてもうれしいです。子どもの頃、長野オリンピックを生で観戦してから、オリンピックは絶対に出たいと思っていました。今まで支えてくださった方々に恩返しができるように、また、故郷の岩手県や東北地方の皆さんが元気になるようなビッグジャンプができるように全力で頑張ります。たくさんの応援をよろしくお願いします。



【Profile】松尾中、盛岡中央高から東海大を経て2014年に雪印メグミルクに入社。高校3年時の世界ジュニア選手権複合個人で優勝も大学2年から本格的にジャンプへ転向。今季は夏のGPで2勝を上げ、昨年11月のW杯開幕戦で初優勝。26歳。

Nordic Combined

【Comment】今回、平昌オリンピック代表に選出していただきました。正直ここまでのW杯の戦いの状況からギリギリでの選出となりました。ただ選出していただいた以上は必ず調子を上げ平昌オリンピックでの活躍を目指します。それが出来ないと思われず悔しい思いをした選手、私を信じていただいたコーチ、スタッフ、そしてこれまで支えてくれた

家族、所属企業、私に関わっていただいた全ての方々に顔向け出来ません。今まで以上に気を引き締めて平昌オリンピックの試合まで過ごしていきます。そして平昌の地で活躍できるように頑張ります。皆さまの熱い声援をよろしくお願いします。



永井 秀昭

【Profile】田山中、盛岡南高から早稲田大を経て2008年に岐阜日野自動車に入社。09~11年に全日本選手権を3連覇。13年世界選手権個人ラージヒル5位。14年のソチ大会では団体5位に貢献。昨季W杯個人戦で自己最高の6位入賞。今季W杯個人戦の最高順位は23位。34歳。

Hideaki Nagai



Ski Jumping

Ryoyu Kobayashi



小林 陵侑

【Profile】松尾中、盛岡中央高から2015年に土屋ホームへ入社。中学3年時に全中スキー大会でジャンプと複合の2冠達成。高校2、3年時に国体の少年複合を連覇。入社と同時にジャンプへ転向。16年ジュニア世界選手権で個人、団体ともに3位。今季W杯個人戦は12位が最高。21歳。

【Comment】いつも応援してくれている家族やファンの皆さん、スキーを続けさせていただいている会社の皆さんに少しでも恩返しができるよう、兄と力を合わせ、そして(代表に選ばれた)葛西監督とともにベストを尽くせるように頑張ります。



八幡平から 平昌へ

韓国・平昌で開催される第23回冬季オリンピック大会の日本代表に、本市出身の永井秀昭選手、小林潤志郎選手、小林陵侑選手の3人が選出されました。

永井選手は前回のソチ大会と2大会続けてのノルディック複合代表入りで、本市では、1992年アルペールビル大会でノルディック複合団体で金メダルを獲得し、94年のリレハンメル大会で日本選手団旗手を務めた三ヶ田礼一さん以来の快挙となります。

ジャンプ代表には、小林潤志郎選手と陵侑選手が兄弟で選ばれ、ともに初のオリンピック出場となります。

家族をはじめ、彼らを幼少期から支えてきた指導者、切磋琢磨してきた仲間など、八幡平市民にとって特別な大会です。郷土の誇りである3人のこれまでの努力が実を結び、持てる力を十二分に発揮できるように、みんなで大声援を送りましょう。

◆ジャンプ男子 (小林潤志郎選手・陵侑選手出場予定) 【会場】市役所多目的ホール棟

期日	時間	種目
2月10日(土)	21:30~23:20	個人 ノーマルヒル 決勝
2月17日(土)	21:20~23:15	個人 ラージヒル 決勝
2月19日(月)	21:20~23:15	団体 ラージヒル 決勝

◆ノルディック複合 (永井秀昭選手出場予定) 【会場】田山スポーツ交流館

期日	時間	種目
2月14日(水)	14:50~15:55	個人 ノーマルヒル 前半ジャンプ
	17:35~18:45	個人 ノーマルヒル 後半クロスカントリー
2月20日(火)	18:45~19:55	個人 ラージヒル 前半ジャンプ
	21:35~22:45	個人 ラージヒル 後半クロスカントリー
2月22日(木)	16:20~17:10	団体 ラージヒル 前半ジャンプ
	18:55~20:20	団体 ラージヒル 後半クロスカントリー

※競技の状況による時間変更や本市出身3選手の出場の可否により中止となる場合があります。

みんな応援しよう
市は、本市出身の3選手の競技日程に合わせてパブリックビューイング(市内観戦会)を開催します。みんなの声援を平昌へ届けましょう。
※先に全戸回覧したチラシから時間変更がありましたので、ご注意ください。

◆飛躍の得点
得点は飛距離点+飛型点+ウインドファクター(風補正点)+ゲートファクター(スタート位置補正点)で決まる。
▽男子団体(ラージヒル)
1チーム4人が出場。前半飛躍は本番1回。1周2.5*のコースを1人2周。前半飛躍の総得点(4人分)をタイム差に換算(1点=1.33秒、45点=1分)、飛躍首位のチームからスタートする。ゴール順が最終順位となる。フリー走法。
▽男子個人(ノーマルヒル、ラージヒル)
前半飛躍は本番1回。後半飛躍は10*は、前半飛躍の得点をタイム差に換算して(1点=1.4秒、15点=1分)、飛躍首位の選手からスタートし、ゴール順が最終順位となる。フリー走法。

ちよっと勉強(簡単ルール説明)
◆ジャンプ
▽男子個人(ノーマルヒル、ラージヒル)
本戦は出場50人。1カ国の出場は4人まで。本戦は1回目上位30人が2回目に進み、2回の合計得点で順位を決める。
▽男子団体(ラージヒル)
1チーム4人が出場。予選は行われない。1回目を終え、4選手の合計点の上位8カ国が2回目に進み、2回の合計得点で順位を決める。
◆ノルディック複合
▽男子個人(ノーマルヒル、ラージヒル)
前半飛躍は本番1回。後半飛躍は10*は、前半飛躍の得点をタイム差に換算して(1点=1.4秒、15点=1分)、飛躍首位の選手からスタートし、ゴール順が最終順位となる。フリー走法。

写真・コメントは各所属先より提供 小林潤志郎選手 雪印メグミルク、小林陵侑選手 土屋ホーム、永井秀昭選手 岐阜日野自動車